資料室便り

交通専門図書館
交通経済研究所資料室

交通経済研究所資料室で収集・保管している資料をご紹介します。交通に関心のある本誌読者のみなさまの一助となれば幸いです。

新着書棚から（新しく受け入れた資料の紹介）

『鉄道と郊外
——駅と沿線からの郊外再生』

角野幸博編著／鹿島出版会発行／2021 年 8 月／A5 判／304 ページ／3,080 円（税込）

本書は，都市住宅学会関西支部の郊外・住まいと鉄道研究委員会の主要メンバーが，主に関西圏の郊外ニュータウンや民間開発による郊外住宅団地を対象として，鉄道を軸とした都市圏の再編と郊外再生の方途を論じたものである。大都市圏において人口減少と高齢化の傾向がみられるなか，鉄道の発達とともに拡大してきた郊外において生活の均質性が解体され多様化が進み，デグレート（劣化）も起きている。鉄道会社は，拠点駅同士や拠点駅と住宅地を物理的に「つなぐ」インフラとノウハウを有するため，沿線力の強化という広域的な目標設定のもとで郊外再生のステークホルダーとしての役割を担うことが期待されている。

目次：大都市圏と鉄道郊外／郊外生活の現在／郊外住宅地・住宅の変容と未来像／郊外駅の現状と未来像／多様化を続けた鉄道会社の事業と郊外／沿線力強化による郊外再生／ほか　古森

『ソフトシティ
——人間の街をつくる』

ディビッド・シム著，北原理雄訳／鹿島出版会発行／2021 年 10 月／B5 変形判／246 ページ／3,960 円（税込）

「実際，建築と都市計画はもっとソフトになる必要がある。」——ヤン・ゲール（序文より）

ソフトシティとは，人々が快適に交流し，暮らせる人間的スケールの街を指す。過去何十年もの間，多くの都市計画は人と物を分離・再編し，軋轢の危険を減らす方法を考案することに力を注いできた。ソフトシティはこうした機能主義やモダニズムの対極にあって，かつそれを補完するものである。急激で複雑な最新技術ではなく，人間重視の穏やかな解決策に目を向けることによって都市生活の質をより豊かにできる。本書は，それに貢献できる都市の形態やデザインの基本的特徴について論じたものである。ここで提案されるソフトで曖昧な屋外空間は，日本でも縁側や路面店などに見いだすことができる。

目次：序論／隣人と暮らす／街区をつくる：都市化社会でローカルに暮らす／生活の時間／街に出る，人と交わる：分断され過密化する世界で／生活の重層化／天候と共生する：気候変動の時代に／ソフトは壊れにくい／９つの基準／ほか　原

新着情報（2021 年 10 月分）

＊資料室で入手した主要図書をお伝えします。
記事の構成：書名，編著者名，発行所，発行年月

＜和　　書＞

1　観光の実態と志向 令和３年度版　日本観光振興協会編　同法人　2021 年９月
2　レジャー白書 2021　日本生産性本部編　同法人　2021 年 10 月
3　数字でみる観光 2021 年度版　日本観光振興協会編　同法人　2021 年９月
4　観光・レジャーによるアジアの地域振興　山口有次，戸崎肇編著　芦書房　2021 年 10 月

5　そうだったのか！ Osaka Metro ――民営化で変わったもの，変わらなかったこと　伊原薫　交通新聞社　2021 年 6 月
6　大手民鉄の素顔 2021　日本民営鉄道協会編　同法人　2021 年 10 月
7　ナチスと鉄道――共和国の崩壊から独ソ戦，敗亡まで　鳩澤歩　NHK 出版　2021 年 10 月
8　東京鉄道バトル――戦略に生涯を賭けた経営者たち，歴史に刻まれたある戦いの記録　中村建治　イカロス出版　2021 年 9 月
9　鉄道要覧 令和 3 年度　国土交通省鉄道局監修　電気車研究会・鉄道図書刊行会　2021 年 10 月
10　自検協統計自動車保有車両数（No.48）　国土交通省自動車局監修　自動車検査登録情報協会　2021 年 10 月
11　市区町村別自動車保有車両数（No.49）　国土交通省自動車局監修　自動車検査登録情報協会　2021 年 10 月
12　クルマ社会・七つの大罪〔増補改訂版〕――自動車が都市を滅ぼす　増田悦佐　土曜社　2021 年 9 月
13　鉄道廃止転換バスをゆく　石川大輔，沖浜貴彦，ほか　イカロス出版　2021 年 10 月
14　数字でみる港湾 2021 年版　国土交通省港湾局監修　日本港湾協会　2021 年 9 月
15　数字でみる航空 2021　国土交通省航空局監修　日本航空協会　2021 年 10 月

<外　国　書>

16　中国交通年鑑 2020　中国交通年鑑編輯委員会編　中国交通年鑑社　2021 年 6 月
17　Pandemics and Travel――COVID-19 Impacts in the Tourism Industry　Cláudia Seabra，Odete Paiva，ほか編　Emerald Publishing　2021 年
18　Transport in Human Scale Cities　Miloš N. Mladenović，Tuuli Toivonen，ほか編　Edward Elgar　2021 年
19　Amtrak，America's Railroad――Transportation's Orphan and Its Struggle for Survival　Geoffrey H. Doughty, Jeffrey T. Darbee，ほか　Indiana University Press　2021 年

書庫のなかから（所蔵資料の紹介）

『道路交通政策』

今野源八郎著／東京大学出版会発行／1955 年

本書は，交通経済の研究者（東京大学教授，のちに日本交通学会会長などを歴任）が，東京大学における交通政策の各論たる道路交通政策講義の骨子をまとめたものである。まず，日本の交通政策においてこそ，鉄道・海運と並んで道路・航空の均衡ある発達政策が採られるべきであると立場を明らかにしたうえで，道路交通政策の意義について述べられている。次に，近世国家のマーカンテリズム政策，交通革命期の英米の政策，および自動車による道路交通革命以降の米国の政策など道路交通政策の歴史について論じている。そして，鉄道との分業と協業などわが国自動車交通政策の課題や，交通供給不足＝交通混雑の慢性化への対策や高速度道路建設などわが国道路政策の課題について論じられている。　古森

交通経済研究所資料室のご案内

交通経済研究所では，交通に関する調査・研究をされている方へ蔵書の一部を公開しています。詳細につきましては，ホームページをご覧ください。

一般財団法人　交通経済研究所　資料室
住所：東京都台東区上野 7−1−1（〒 110-0005）
電話：03-3841-4165／FAX：03-3841-4859
電子メール：Library@itej.or.jp
ホームページ：https://www.itej.or.jp
最寄駅：JR／東京メトロ上野駅から徒歩 3 分

検索ページ

＊ホームページで「蔵書オンライン検索」を公開しています。交通を中心とした図書・雑誌が検索できます。どうぞご利用ください。

担当：土方規義　古森崇史　原祥太　田邊由佳